

会計管理者組織

令和5年度 重点目標

- 1 会計事務・公金管理の適正化と事務処理の効率化に向けて

令和5年度 重点目標管理シート

重点目標	会計事務・公金管理の適正化と事務処理の効率化に向けて			部局名	会計管理者組織	優先順位	1位
総合計画における位置付け	第1編 市民が主役のまちづくり 第3章 地方分権にふさわしい行財政経営 第1節 行財政改革の推進と住民サービスの充実			上田再構築プラン Ver.2.0「もっと、前へ」における位置付け			
第四次上田市行財政改革大綱・アクションプログラムにおける位置付け							
現況・課題	<ul style="list-style-type: none"> 行政が市民サービスを提供するには、常に予算の執行が伴い、財務・会計事務を適正かつ正確、円滑に行っていくことは、事務事業の効率化につながっている。 財務・会計事務担当者は、各課の効率的な財務・会計事務の確立及び向上を図るため、財務・会計事務の指導及び改善について、他の職員を指揮する権限がある。実務担当者の事務能力の向上につながる取り組みが必要である。 公金を取扱う課所においては正確かつ適正に管理を行う必要がある。あわせて職員の交代などにおいても適正かつ確実に事務を引き継ぐことが求められる。 市の資金を安全かつ確実に運用するため、預け入れ先である指定金融機関等の経営状況等を把握する必要がある。 更新予定の財務会計システムの作業運用方法の向上をが必要である。 						
目的・効果	<ul style="list-style-type: none"> 財務会計事務についての研修会を的確に実施することで、財務・会計事務担当者及び実務担当者の能力の向上と事務事業の処理の効率化を図ります。 財務・会計事務担当者等のチェック体制の強化により、適正な財務会計事務効率的な運用を図ります。 現金を取扱うすべての課所および公金の収納を委託している団体また市職員が会計事務を取り扱っている任意団体について、継続的に実地検査を行い、担当する職員等の自覚を促し公金の管理適正化と適正事務の維持・継続への影響を最小化する。 指定金融機関等の経営状況等を把握することで、市の資金を安全かつ確実に運用することができます。 更新予定の財務会計システムの作業効率の向上を検討します。 			該当するSDGsの目標			
取組項目及び方法・手段（何をどのように）	期間・期限（いつ・いつまでに）	数値目標（どの水準まで）	中間報告 （目標に対する進捗状況・進捗度）及び （中間報告の時点で取組項目に対する方法・手段の見直しを行った点）	期末報告（目標に対する達成状況・達成度）			
① ○ 財務会計事務の実務担当者の事務能力向上 (1) 財務会計事務の研修会の開催 (2) 不備率調査の実施 (3) 不備率調査結果の周知と指導の実施 (4) 財務・会計事務マニュアルの更新	(1) 5、7、1月等 (2) 5月、9月、1月 (3) 6月、10月、2月 (4) 3月	(1) 各研修20人から50人程度を計画 (3) 不備率 4% (4) 3月	(1) 5/19 新任会計事務担当者研修会（出席者45人） (2) 5月、9月に調査実施 (3) 不備率 5月（5.2%）、9月（4.0%） 6月調査結果の周知と指導実施				
② ○ 財務・会計事務担当者の事務能力及び指導力の向上 (1) 財務・事務会計担当者の役割の明確化及び指導 (2) 財務・会計事務担当者研修会の開催	(1) 通年 (2) 7月	(1) 財務・会計事務担当者による課内指導の徹底 (2) 研修会80人程度を計画	(1) 毎月、担当者に会計事務の注意事項等を周知 (2) 7/21 財務・会計事務担当者研修会（出席者81人）				
③ ○ 現金処理等に関する実地検査の実施 (1) 現金取扱課所への実地検査 (2) 職員が現金を取り扱う任意団体への実地検査 (3) 収納事務委託を受けた団体等への実地検査	(1) 9月～11月 (2) 9月～11月 (3) 9月～11月	(1) 40課所程度 (2) 10団体程度 (3) 5団体程度	(1) 10月より39課所の検査を決定し実地検査実施予定 (2) 10月より10団体の検査を決定し実地検査実施予定 (3) 10月より6団体の検査を決定し実地検査実施予定				
④ ○ 指定金融機関等検査の実施 (1) 経営状況等調査 (2) 書面等検査	(1) 7月～8月 (2) 1月～2月	(1) 6金融機関 (2) 市内全店舗（42店舗）	(1) 7月に6金融機関の経営状況に係る書面調査実施、 8/17に3金融機関のヒアリング実施				
⑤ ○ 財務会計システムの検討 (1) 現状課題・運用方法の検討 (2) 運用方法の検討	(1) 4月～3月 (2) 10月～3月	(1) 3月 (2) 3月	(1) システム更新に向け仕様を検討中				
特記事項	○市民参加・協働の推進、市民満足度の向上を考慮した点			○取組による効果・残された課題			